

子どもひまわり学習塾

学習教材

2年国語 漢字練習



二年生までのかん字1 名前()

○ つぎのかん字のよみがなを()の中に書きましょう。

① 線 を 引 く。

(せん)

(ひ)

(ひと)

(みぎ)

(くるま)

(ひだり)

② 人 は 右 、 車 は 左 。

(とり)

(はね)

(ひろ)

③ 鳥 が 、 羽 を 広 げ る 。

(あめ)

(おと)

④ 雨 の 音 が す る 。

(しろ)

(くも)

⑤ 白 い 雲 が 、 う か ん で い る 。

(ひやく)

(えん)

⑥ 百 円 の け し ゴ ム 。

(かわ)

(くだ)

⑦ 川 を 下 る 。

(えん)

(そく)

(たの)

⑧ 遠 足 は 、 楽 し い 。

二年生までのかん字1 名前()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 線 せん

をひく。

② 人 ひと

は、右、車 くるま は

左 ひだり

③ 鳥 とり

が、羽 はね を、広 ひろ げる。

④ 雨 あめ

の音 おと がする。

⑤ 白 しろ

い雲 くも。

⑥ 百 ひゃく

円 えん

のけしゴム。

⑦ 川 かわ

を下 くだ る。

⑧ 遠 えん

足 そく

は、楽 たの しい。

二年生までのかん字 2 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 耳(みみ)の(おお)大(いぬ)きな(き)犬。

② 友(とも)だち、(なん)何(にん)人(な)でき(な)るかな。

③ ひまわりは、(なつ)夏(はな)の花。

④ 海(うみ)は、(あお)青(ひろ)くて(い)広

⑤ 理(り)由(ゆう)を(き)聞(く)く。

⑥ 用(よう)じを(おも)思(だ)い(す)出

⑦ 金(きん)魚(ぎょ)が、およいでいる。

⑧ 火(ひ)をか(うた)こんで(う)歌

二年生までのかん字 2 名前()

○ つぎの□の中にかん字を書きましょう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましょう。

①

耳 みみ

の

大 おお

きな

犬 いぬ

。

②

友 とも

だち、

何 なん

人 にん

できるかな。

③

ひまわりは、

夏 なつ

の

花 はな

。

④

海 うみ

は、

青 あお

くて

広 ひろ

い。

⑤

理 り

由 ゆう
を

聞 き

く。

⑥

用 よう

じを

思 おも

い

出 だ

す。

⑦

金魚 きんぎょ

が、およいでいる。

⑧

火 ひ

をかこんで

歌 うた

う。

二年生までのかん字 3 名前

○ つぎのかん字のよみがなを () の中に書きましょう。

① 小 (ちい) さな 三 (さん) 角 (かく) 形 (けい) をかく。

② 牛 (うし) の力 (ちから) は、強 (つよ) い。

③ 元 (げん) 気 (き) に走 (はし) り回 (まわ) る。

④ こん 虫 (ちゅう) には、足 (あし) がある。

⑤ 三 (みつ) つに分 (わ) ける。

⑥ 貝 (かい) がらを七 (なな) つ、ひろう。

⑦ 教 (きょう) 室 (しつ) から外 (そと) に出 (で) る。

⑧ ろう 下 (か) の花 (か) びんと水 (すい) とう。

二年生までのかん字 3 名前)

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 小 ちい きな 三角 さんかく 形 けい をかく。

② 牛 うし の 力 ちから は、 強 つよ い。

③ 元 げん 気 き に 走 はし り 回 まわ る。

④ こん 虫 ちゅう には、 足 あし がある。

⑤ 三 みつ つに 分 わ ける。

⑥ 貝 かい がらを 七 なな つ、ひろう。

⑦ 教 きょう 室 しつ から 外 そと に 出 で る。

⑧ ろう 下 か の 花 か びんと 水 すい とう。

二年生までのかん字 4 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 汽車 についたことがある。

② 紙 のはん画 を作る。

③ 兄 も 姉 も、やさしい。

④ 岩 に草 が、生 える。

⑤ 新 しい生活 。

⑥ 自 分の顔 を見 える。

⑦ 計 算 のテスト、百 点 。

⑧ きれいな 丸 い月 。

二年生までのかん字 4 名前()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 汽車 きしゃ

にのつたことがある。

② 紙 かみ

のはん が を つく 作る。

③ 兄 あに

も あね 姉 あね も、やさしい。

④ 岩 いわ

に くさ 草 が、 は 生 え える。

⑤ 新 あたら

しい せい 生活 かつ 。

⑥ 自分 じぶん

の かお 顔 を み 見る。

⑦ 計算 けいさん

のテスト、 ひやく 百点 てん 。

⑧ きれいな

まる 丸 い つき 月 。

二年生までのかん字 5 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 黒い毛の犬。
(くろ) (け) (いぬ)

② 弓の名人。
(ゆみ) (めい) (じん)

③ 水玉 もようのエプロン。
(みず) (たま)

④ 友だちと野原 であそぶ。
(とも) (の) (はら)

⑤ 店の中に入る。
(みせ) (なか) (はい)

⑥ 公園の近く。
(こう) (えん) (ちか)

⑦ 早口で言う。
(はや) (くち) (い)

⑧ 戸を半分 あける。
(と) (はん) (ぶん)

二年生までのかん字 5 名前)

○ つぎの□の中にかん字を書きましょう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましょう。

① 黒くろ い 毛け の 犬いぬ。

② 弓ゆみ の 名めい 人じん。

③ 水みず 玉たま もようのエプロン。

④ 友とも だちと 野の 原はら であそぶ。

⑤ 店みせ の 中なか に 入はい る。

⑥ 公こう 園えん の 近ちか く。

⑦ 早はや 口くち で 言い う。

⑧ 戸と を 半はん 分ぶん あける。

二年生までのかん字 6 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 古(ふる)い本(ほん)を(か)買(か)う。

② 赤(あか)と黄(き)色(いろ)の花(はな)。
が(ず) 小(こ)う(う) さく(さく)

③ 図(ず)画(かく)工(こう)作(さく)が、とく(とく)い。

④ 国(こく)語(ご)のべんきよう(べんきよう)を(たか)する。

⑤ 弟(おとうと)は、せが(のぼ)高(たか)い。

⑥ かいだん(かいだん)を(のぼ)上(たか)る。

⑦ 天(てん)から雪(ゆき)が(ふ)ら(ら)つ(つ)て(て)くる。

⑧ 千(せん)の十(じゅう)ばい(いち)は、一(いち)万(まん)。

二年生までのかん字 6 名前)

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 古ふる い 本ほん を 買か う。

② 赤あか と 黄色きいろ の 花はな。

③ 図画工作ずがこうさく が、とくい。

④ 国語こくご のべんきようをする。

⑤ 弟おとうと は、せが 高たか い。

⑥ かいだんを 上のぼ る。

⑦ 天てん から 雪ゆき がふってくる。

⑧ 千せん の 十じゅう ばいは、 一いち 万まん。

二年生までのかん字 7 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① あしたから冬休み。
（ふゆ やす）

② 茶色の小びん。
（ちゃいろ）（こ）

③ 今から二年前。
（いま）（に）（ねん）（まえ）

④ 妹は、五才です。
（いもうと）（ご）（さい）

⑤ 細くて長い道。
（ほそ）（なが）（みち）

⑥ 村の山おくにある寺。
（むら）（やま）（てら）

⑦ 手首を回す。
（て）（くび）（まわ）

⑧ 同じ車が、四台。
（おな）（くるま）（よん）（だい）

二年生までのかん字 7 名前()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

①

あしたから

冬休

み。

②

茶色

の 小

びん。

③

今

から

二年前

。

④

妹

は、

五才

です。

⑤

細

くて

長

い 道

。

⑥

村

の

山

おくにある

寺

。

⑦

手首

を

回

す。

⑧

同

じ

車

が、

四台

。

二年生までのかん字 8 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 馬の親子。

(うま)

(おや)

(こ)

(ちち)

(く)

② むこうから父が来る。

(ちゆう)

が

つ

こ

う

③ 中学校の先生。

(いち)

ば

に

か

④ 市場で肉を買う。

(あき)

(ゆう)

⑤ 秋の夕ぐれ。

(ただ)

(こころ)

⑥ 正しい心。

(たけ)

(はやし)

⑦ 竹の林が、つづく。

(こ)

が

た

⑧ 小刀で木をけずる。

こ

き

二年生までのかん字 8 名前)

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 馬うま の 親子おやこ。

② むこうから 父ちち が、 来くる。

③ 中ちゅう学がっ校こう の 先せん生せい。

④ 市いち場ば で 肉にく を 買かう。

⑤ 秋あき の 夕ゆうぐれ。

⑥ 正ただしい 心こころ。

⑦ 竹たけ の 林はやし が、 つづく。

⑧ 小こ刀がたな で 木き を けずる。

二年生までのかん字 9 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 田 んぼの上の池。
(た) (うえ) (いけ)

② 地 図で、東京 をさがす。
(ち) (ず) (とう) (きょう)

③ 本 を少し読む。
(ほん) (すこ) (よ)

④ 春 の晴 れの日。
(はる) (は) (ひ)

⑤ 米 に麦 をまぜる。
(こめ) (むぎ)

⑥ 星 のきれいな夜。
(ほし) (よる)

⑦ 森 を歩く。
(もり) (ある)

⑧ きょうは、火曜日。
(か) (よう) (び)

二年生までのかん字 9 名前()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 田 た んぼの 上 うえ の 池 いけ

② 地 ち 図 ず で、 東京 とうきょう をさがす。

③ 本 ほん を 少 すこ し 読 よむ

④ 春 はる の 晴 は れの 日 ひ

⑤ 米 こめ に 麦 むぎ をまぜる。

⑥ 星 ほし のきれいな 夜 よる

⑦ 森 もり を 歩 ある く。

⑧ きょうは、 火 か 曜 よう 日 ひ

二年生までのかん字

10

名前

（

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 電話の声は、母だ。
（でん） （わ） （こえ） （はは）

② 門のところに立つ。
（もん） （た）

③ 来週から当番だ。
（らい） （しゅう） （とう） （ばん）

④ 夜が、明ける。
（よ） （あ）

⑤ 先に帰る。
（さき） （かえ）

⑥ しずかな里の朝。
（きた） （かぜ） （さと） （あさ）

⑦ 北風は、つめたい。
（きた） （かぜ）

⑧ 行れつができる。
（ぎょう）

二年生までのかん字 10 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 電 話 の 声 は、 母 だ。

② 門 の ところ に 立 つ。

③ 来 週 から 当 番 だ。

④ 夜 が、 明 ける。

⑤ 先 に 帰 る。

⑥ しずかな 里 の 朝。

⑦ 北 風 は、 つめたい。

⑧ 行 れ っ が で き る。

二年生までのかん字 11 名前 ()

○ つぎのかん字のよみがなを () の中に書きましょう。

① 船 は、西 にむかう。

(ふね) (にし)

② 組 み体 そうをする。

(く) (たい)

③ 文 字 をきれいに書 く。

(もじ) (か)

④ はりに糸 を通 す。

(いと) (とお)

⑤ まちがいを直 す。

(なお)

⑥ 答 えが何 か、考 える。

(こた) (なに) (かんが)

⑦ キヤベツをほうちようで切 る。

(き)

⑧ 虫 の鳴 き声 。

(むし) (な) (ごえ)

二年生までのかん字 11 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 船 ふね は、西 にし にむかう。

② 組 く み 体 たい そうをする。

③ 文 も 字 じ をきれいに 書 か く。

④ はりに 糸 いと を 通 とお す。

⑤ まちがいを 直 なお す。

⑥ 答 こた えが 何 なに か、考 かんが える。

⑦ キヤベツをほうちようで 切 き る。

⑧ 虫 むし の 鳴 な き 声 こえ 。

二年生までのかん字 12 名前 ()

○ つぎのかん字のよみがなを () の中に書きましょう。

① 矢 (や) のようにはやい。

② よい (はし) 走り方 (かた) をしている。

③ 知 (し) らないことが、多 (おお) い。

④ 石 (いし) と土 (つち) が、まざっている。

⑤ チケットを (う) 売 (う) る。

⑥ 答 (こた) え合 (あ) わせをする。

⑦ 力 (ちから) を弱 (よわ) くする。

⑧ 朝 (あさ) つゆが、光 (ひか) る。

二年生までのかん字 12 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 矢 や

のようにはやい。

② よい

走 はし

り

方 かた

をしている。

③ 知 し

らないことが、

多 おお

い。

④ 石 いし

と

土 つち

が、まざっている。

⑤ チケットを 売 う

る。

⑥ 答 こた

え

合 あ

わせをする。

⑦ 力 ちから

を

弱 よわ

くする。

⑧ 朝 あさ

つゆが、

光 ひか

る。

二年生までのかん字 13 名前 ()

○ つぎのかん字のよみがなを () の中に書きましょう。

① 日記 を書 く。

(にっ き) (か)

② ひろったお金 は、交 番 へ。

(かね) (こう ばん)

③ 思 ったことを 話 す。

(おも) (はな)
(め)

④ 目 をとじる。

(く がっ しょう か) (う)

⑤ 九月八日 に生 まれた。

(ね いろ)

⑥ リコーダーの 音色 。

(むっ)

⑦ くりを 六 つ、ひろった。

(そう げん) (はし)

⑧ 草原 を走 る。

二年生までのかん字 13 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

① 日記 にっ き を 書 か く。

② ひろったお金 かね は、交番 こうばん へ。

③ 思 おも ったことを 話 はな す。

④ 目 め をとじる。

⑤ 九月 くがつ 八日 やうか に 生 う まれた。

⑥ リコーダーの 音色 ねいろ 。

⑦ くりを 六 むっ つ、ひろった。

⑧ 草原 そうげん を 走 はし る。

二年生までのかん字

1 4

名前（

）

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましよう。

① はこの中 は、空 だった。

（なか）

（から）

（な

まえ）

（おし）

② 名前 を 教 える。

（しょう

がつ）

③ お正月 に、カルタをした。

（と

しよ

しつ）

④ しずかな 図書室。

（おん

がく

か）

⑤ わたしは、音楽家。

（こん

げつ）

⑥ 今月 は、いそがしい。

（あま

がわ）

（み）

⑦ 天の川 が、見える。

（さかな

かたち）

⑧ 魚の形のおかし。

二年生までのかん字 14 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

①

はこの

中

なか

は、

空

から

だった。

○

②

名前

なまえ

を

教

おし

える。

○

③

お

正月

しょうがつ

に、カルタをした。

○

④

しずかな

図書室

としょしつ

○

○

⑤

わたしは、

音楽家

おんがくか

○

⑥

今月

こんげつ

は、いそがしい。

○

⑦

天

あま

の

川

がわ

が、

見

み

える。

○

⑧

魚

さかな

の

形

かたち

のおかし。

○

二年生までのかん字

15

名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① だれにでも、**親切**にする。
(しん せつ)

② ボールは、**頭**に**当**てない。
(あたま) (あ)

③ **後**ろのせきは、**女**の**人**。
(うし) (おんな) (ひと)

④ **道**で**妹**に**会**った。
(みち) (いもうと) (あ)

⑤ **数**が**一**つ、**足**りない。
(かず) (ひと) (た)

⑥ かみなりの**音**が、**聞**こえる。
(おと) (き)

⑦ **外****国****語**を**学**ぶ。
(がい ごく ごと) (まな)

⑧ **大**きなくりの**木**の**下**。
(おお) (き) (した)

二年生までのかん字 15 名前（

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

①

だれにでも、

親切

しんせつ

にする。

②

ボールは、

頭

あたま

に

当

あ

てない。

③

後

うし

ろのせきは、

女

おんな

の

人

ひと

。

④

道

みち

で

妹

いもうと

に

会

あ

った。

二年生までのかん字

16

名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① みんなで **昼** (ひる) ねをした。

② **線** (せん) を **太** (ふと) くする。

③ **兄** (きょう) **弟** (だい) でキャッチボールをする。

④ **絵** (え) のてんらん **会** (かい)。

⑤ **同** (おな) じことを **三** (さん) **回** (かい) する。

⑥ **体** (からだ) を **上** (じょう) **下** (げ) にうごかす。

⑦ ぞうのはなは、**長** (なが) い。

⑧ **二** (に) **頭** (とう) の **馬** (うま)。

○ つぎの□の中にかん字を書きましょう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましょう。

①

みんなで

昼

ひる

ねをした。

②

線

せん

を

太

ふと

くする。

③

兄弟

きょうだい

で

キヤッチボールをする。

④

絵

え

のてんらん

会

かい

。

⑤

同

おな

じことを

三

さん

回

かい

する。

⑥

体

からだ

を

上

じょう

下

げ

にうごかす。

⑦

ぞうのはなは、

長

なが

い。

⑧

二

に

頭

とう

の

馬

うま

。

二年生までのかん字 17 名前 ()

○ つぎのかん字をのよみがなを () の中に書きましょう。

① 作文を書く。

(きくぶん) (か)

(まいとし) (い)

② 毎年、りようこうに行く。

(みなみ) (だいおう)

③ 南のしまの大王。

(あと) (た)

④ ごはんは、後で食べる。

(ど)

⑤ ねん土である。

(てん)

⑥ かどにクリーニング店がある。

(ちようない) (かいちよう)

⑦ 町内の会長になる。

(ぜんご) (あ)

⑧ 前後を空ける。

二年生までのかん字 17 名前 ()

○ つぎの□の中にかん字を書きましょう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましょう。

① 作 文 さくぶん
を 書 か く。

② 毎 年 まいとし
りよこうに 行 い く。

③ 南 みなみ のしまの 大 王 だいおう 。

④ ごはんは、 後 あと で 食 た べる。

⑤ ねん 土 ど である。

⑥ かどにクリーニング 店 てん がある。

⑦ 町 内 ちやうない の 会 長 かいちやう になる。

⑧ 前 後 ぜんご を 空 あ ける。

二年生までのかん字

18

名前

（

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 新

聞

を 読

む。

(しんぶん)

(よ)

② 少

人

数

であそぶ。

(しょう)

(にん)

(ずう)

③

となりの人と

親

しくなる。

(した)

(しくなる)

④

土

曜

日

は、休

み。

(どよう)

(び)

(やす)

(休み)

⑤

馬

車

にのる。

(ばしゃ)

(にのる)

⑥

風

がある。

(かぜ)

(がある)

⑦

百

まで

数

える。

(ひゃく)

(かぞ)

(える)

⑧

お茶

をのむ。

(ちや)

(をのむ)

二年生までのかん字

18

名前（

）

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

①

新聞

しんぶん

を

読

よ

む。

②

少数

しょうにんずう

である。

③

となりの人と

親

した

しくなる。

④

土曜日

どようび

は、

休

やす

み。

⑤

馬車

ばしゃ

にのる。

⑥

風

かぜ

がある。

⑦

百

ひゃく

まで

数

かず

える。

⑧

お

茶

ちや

をのむ。

二年生までのかん字 19 名前

○ つぎのかん字のよみがなを（ ）の中に書きましょう。

① 耳 のいたい話。

(みみ)

(はなし)

(なつ やす)

② 夏 休 みが、おわる。

(とり)

③ ペンギンは、鳥 だ。

(あいだ)

(はい)

④ 間 に入 る。

(かい)

(しゃ)

(ある)

⑤ 会 社 まで 歩 く。

(せい)

かつ

か

⑥ 生 活 科。

(いえ)

(かえ)

⑦ 家 に 帰 る。

(たに)

⑧ けわしい 谷。

二年生までのかん字 19 名前（

）

○ つぎの□の中にかん字を書きましょう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましょう。

① 耳 みみ のいたい 話 はなし。

② 夏休 なつやす みが、おわる。

③ ペンギンは、鳥 とり だ。

④ 間 あいだ に 入 はい る。

⑤ 会社 かいしゃ まで 歩 ある く。

⑥ 生活 せいかつ 科 か。

⑦ 家 いえ に 帰 かえ る。

⑧ けわしい 谷 たに。

二年生までのかん字 20

名前 ()

○ つぎのかん字のよみがなを () の中に書きましょう。

① 古 (ふる) くからの友人 (ゆうじん) 。

② 男 (おとこ) の子は、少 (すく) ない。

③ 時 (じ) 間 (かん) は、止 (と) まらない。

④ 行 (い) つてみたいな、遠 (とお) い国 (くに) 。

⑤ 天 (てん) じょうに、しみがある。

⑥ 雨 (あま) 水 (みず) が、もれている。

⑦ 午 (ご) 後 (ご) は、昼 (ひる) からのじかん。

⑧ 時 (とき) は、金 (かね) なり。

二年生までのかん字 20

名前 (

)

○ つぎの□の中にかん字を書きましよう。「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、
ていねいに書きましよう。

①

古 ふる

くからの

友 ゆう
人 じん

。

②

男 おとこ

の

子 こ

は、

少 すく

ない。

③

時 じ
間 かん

は、

止 と

まらない。

④

行 い

つてみたいな、

遠 とお

い

国 くに

。

⑤

天 てん

じように、しみがある。

⑥

雨 あま
水 みず

が、もれている。

⑦

午 ご
後 ご

は、

昼 ひる

からのじかん。

⑧

時 とき

は、

金 かね

なり。